

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人愛美会	代表者	石川 繁一	法人・事業所の 特徴	四国中央市川之江地区にある唯一の小規模多機能型居宅介護事業所で、特別養護老人ホームが併設された複合施設となっている。地元の利用者が多く、昔からある恒例行事を季節毎に取り入れ、理念である「ゆっくり・一緒に・楽しく」に添った支援を行っている。また、生活上のリハビリを取り入れ、身体機能の維持に努めている。ライフサポートプランを活用し、利用者の生活史を踏まえた支援となる様、コミュニケーションを大切にし、個々の関わりを深めている。職員は、研修参加や資格取得に前向きで、サービスの向上に繋がっている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 山田井の郷	管理者	秋山 操		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	3人	8人	人	2人	1人	人	2人	人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			地域での暮らしの支援をして、地域に根付いている恒例行事に積極的に参加しているが、個々をとりまく地域資源の理解を深める必要があるのではないかな。	利用者個々の地域での関わり合いを理解するうえで、その方をとりまく地域資源マップを作成し、環境を把握する
B. 事業所のしつらえ・環境			事業所は2階にあるが、ベランダが広い為、天気の良い日にはベンチで日向ぼっこができ、四季折々の花を植え、季節を感じることができる。室内では季節ごとの壁飾りを一緒に作成している。また、掃除が行き届き清潔感ある空間となっている。	
C. 事業所と地域のかかわり			併設している特別養護老人ホームと合同で夏祭りを行い、準備の段階から地域住民の方々に多数参加して頂いている。文化作品展では、日頃の取組みを理解して頂ける様、写真を展示。サロンの方々との交流の場ともなっている。	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			敬老会や運動会、週1回のクロッキー練習参加、新四国巡り等、地域の行事に積極的に参加。地域住民の方の協力により門松作り、そうめん流し用の竹を作ってくれたり、日常的に地域との交流が自然な形で行われている。	
E. 運営推進会議を活かした取組み			運営推進会議の案内を毎回家族に配布。その際には、出欠の確認と介護に対する悩みや相談も記入してもらい、出た意見についてみんなで話し合う形式をとっている。詳しい事業所報告を通して、意見や情報を出し合うことにつながっている+	
F. 事業所の防災・災害対策			年2回併設施設と合同で避難訓練を実施している。又、地震や水害など種別の違った災害時のマニュアルを作成し、いざという時に備えている。市の避難訓練では、地域住民と共に避難訓練に参加している	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~ 20 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	3		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	2		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始にあたって、家族・本人からの情報を元に「自分シート」を作成。職員が、初回利用時からイメージを持って接する事が出来る様にしている。家族から生い立ちや、馴染の店等、具体的な情報を得、利用者の言動や気づきを個別シートに記録するよう努めている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人、家族より通い送迎時、訪問時を利用し情報収集に努めているが、本人の生活の中でのこだわりや細かい内容について、職員間で共有出来ず、対応に個人差がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ケアマネが毎月の訪問時の情報を全介護職員に伝わる様、職員会・申し送りノートを活用する。又、訪問時可能な限り担当職員も同行する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~20 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	5	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	4		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	6		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	5	2	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
毎月担当職員によるミーティング用紙を用い、モニタリングを行いケアプラン委員会で活用している。必要時には新たなプランの提案を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
職員個々の関わり合いの違いから、目標を明確に出来る方と出来にくい方がいて「～したい」がはっきりと感じとれる方には積極的に、そうでない方には、色々と模索しながらの対応となる為、対応にズレが生じてしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
「～したい」の実現に対して理解はしているが、具体的な方法をつかめない職員もいる。本人が今何に興味を持ち、楽しく感じられる物を会話や行動からつかみ取る事が大切ではないかと思う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~20 : 30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	8	3	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	5	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	8	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	3		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>健康チェック表により、食事量・水分量・排泄状況を把握している。職員は、利用者の側と一緒に食事を摂りながら、会話をして楽しんだり、さりげなく様子観察を行っている。又、毎日の手作りおやつでは、食物繊維の多い食材や、ヨーグルト等を使った物を意識的にメニューに取り入れている。</p> <p>職員は、体調面や関わりの中で変化があれば申し送りノートを活用し、職員間で共有し、NS 確認し指示をもらっている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人の思いを大切に支援しているつもりではあっても、取り組みがうまくいく事もあったり、うまくいかない時もあり、本人の思いのみではなく、身体状況や家族・地域等、本人を取り巻く周りとの関係性も配慮すべきではないかを感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>個別記録に記入の際には、「～したい」実現の為何を行ったか、又、その時どうだったか記録する。モニタリングの際には、支援内容についての見直しを行う必要がある。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成27年10月30日（19:00～20:30）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	9	2		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	7	3	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		5	7		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3	2	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 「私の暮らしまとめシート」「ライフサポートプラン」等に目を通し、本人の馴染の店や、日常生活の様子を理解するよう努めている。 切山にこここ市や、土釜さんの餅投げ、新西国巡り等、地域に伝わって来た行事に積極的に参加している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源について情報収集を行う必要があり、高齢者であり、認知症の方の理解を深める事も重要であると考えます。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者個々の地域での関わり合いをわかりやすくする為、その方を取り巻く地域資源マップの作成が必要ではないかと思う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~ 20 : 30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	3		11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	9			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	11			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域サロンとの交流、畑仕事の手助け、定期的にクローケーに参加、山田井の郷夏祭りでは、地域の方々の協力もある。状況に応じて柔軟なサービスの変更を行っているが、特に家族の状況による緊急の対応が多い。日頃から家族の状況について把握し、適切な対応が出来る様にしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域資源の取り組み方が理解されていない。 職員間で、地域資源について理解を深める事が重要であると思われる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>地域資源の活用について、身近な所から (趣味のパッチワーク教室) 交流を通して認知症の理解を深める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~20 : 30 )

6. 連携・協働

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4		4	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	1	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	3	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	6	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>認知症サポーター講習、救急講習、応急手当の講習、病院のリハビリ勉強会に参加。休日には、近所の子も達が自由に入出入りしている。訪問看護と情報交換行い、ケアに生かしている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>研修会には、勤務体制もあり、希望通りに参加出来ない時もある。 担当者会においても、なるべく担当職員が参加出来る体制を整える必要がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ケアカフェ等、他職種が集まる研修に参加し、交流する機会を持つ。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~20 : 30 )

7. 運営

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	4	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	3	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	4	4	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 地域の方には、イベント（夏祭り）行事で、協力して頂く為、内容の検討会を数回開催し、事前の打ち合わせを行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 地域交流の為、毎月定期的な行事の開催を目指しているが、文化作品展等、単発的な行事は出来るが、実現出来ていない。(映画)

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
 同施設内のミニ特養との調整。近隣の住人への案内を積極的に行う。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~20 : 30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	6	1		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	5	2	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	1		10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	1	1	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
委員会、職員会でリスクマネジメントに取り組んでいる。東予研修、講習に参加、資格取得に向けスキルアップに努めている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
職員会において研修報告を受ける事はあるが、勤務の都合で参加出来ない事もある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
他職種との交わりが持てる機会 (交流会の参加) に積極的に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 10 月 30 日 ( 19 : 00 ~ 20 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 秋山・尾藤・児島・大西香・白石・石川眞・矢野  
横内・石川昌・守谷・佐藤・三好

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4			11
②	虐待は行われていない	9	2			11
③	プライバシーが守られている	4	7	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1		1	5	7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	5			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること センサーマットは、移動時の転倒防止の為、使用している。 トイレや入浴介助には、プライバシーに配慮した関わりを持ち、常に利用者目線での支援を実践している。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度を活用する必要がある利用者がいない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 成年後見制度について内容を理解できる様、勉強会で学習する。
---------------	--